

術後疼痛管理研修に関するQ&A

2026年8月

関連するホームページURLはこちら
【術後疼痛管理研修】 https://anesth.or.jp/users/person/perioperative_training/postoperative_pain
【受講方法と費用】 https://anesth.or.jp/users/person/perioperative_training/course_and_cost
【再教育・更新】 https://anesth.or.jp/users/person/perioperative_training/re_education_and_renewal

(1) 研修全般について

No.	質問	回答
1	研修は一定のスケジュールで行うものですか。	ご自身のペースで進めていただくものとなります。（e-learningの各種期限にご注意ください）
2	申込期限はありますか。	申込期限はございません。随時申込、受講が可能です。
3	定員はありますか。	全てe-learning講習のため、定員はございません。
4	申込画面が見つかりません。	周術期管理チーム認定制度ホームページよりMyページにログイン（※） →TOPページの一番下までスクロール「術後疼痛管理研修」を選択 →「術後疼痛管理研修 カリキュラム」から各講座の申込をいただけます。 ※周術期管理チーム認定制度IDを取得されていない方は、新規登録（無料）が必要です。 【MyページログインURL】 https://members.perioperative-management.jp/user/login
5	研修開始後、修了証書発行申請はいつまでにしなければいけませんか。	26講義の受講歴が保持されている期間において修了証書発行申請が可能です。 なお、受講歴の保持期間は受講完了より5年間で。
6	周術期管理チームセミナーの受講歴として読み替えができますか。	周術期管理チーム認定制度と術後疼痛管理研修は別物となります。 そのため、周術期管理チームセミナー（周術期管理チームセミナーe-learning含む）と術後疼痛管理研修の単位の読み替えはできません。
7	研修を受ける時点で経験年数等加算のための要件を満たしていない場合、受講は可能でしょうか。	本学会は施設基準、勤務経験ともに加算の基準を満たしていることを前提として学習教材の提供とその修了証明発行をしております。 施設基準や勤務経験等の詳細につきましては然るべき機関にお尋ねいただきご判断ください。
8	日本麻酔科学会に加入の必要がありますか。	日本麻酔科学会への入会、加入の必要はありません。

(2) 費用と支払について

No.	質問	回答
1	一括払いや振り込みでの支払いはできますか。	支払方法はクレジットカード支払とコンビニ支払の2種類となっております。 一括払い、請求書での対応はしておりません。 なお、支払いはe-learning購入、修了証書発行申請の際に都度発生します。 ※e-learningは26講義ございますので、26回支払いが発生します。
2	術後疼痛管理研修の費用はいくらかりますか。	各講座購入時、修了証書発行申請時に周術期管理チーム認定資格を保持しているか否かで金額が変わります。 例1) 周術期管理チーム認定資格保持者の場合 ① カリキュラム26講義×1,100円＝28,600円 ② 修了証明書の発行料 無償 ①+②合計 28,600円 例2) 周術期管理チーム認定資格保持者でない場合 ① カリキュラム26講義×5,500円＝143,000円 ② 修了証明書の発行料 22,000円 ①+②合計 165,000円

(3) e-learningについて

No.	質問	回答
1	e-learningの視聴期限はありますか。	視聴期限はコンテンツ公開日より5年、期間内は繰り返し視聴が可能です。
2	e-learningの参考資料やテキストはありますか。	参考資料やテキストはございません。

(4) 実習について

No.	質問	回答
1	実習はどのような内容になりますか。	実習は自施設の麻酔科責任者のもと、行っていただきます。 実習評価シートの内容に沿って行い、指導者が適否判定する形式になっています。 例) ・患者説明等をロールプレイ形式で行う ・仮想症例に対してのプランニング等を行う 実習の進め方については以下をご確認ください。 https://anesth.or.jp/users/person/perioperative_training/course_and_cost
2	実習を担当する麻酔科責任者に条件はありますか。	日本専門医機構麻酔科専門医もしくは公益社団法人日本麻酔科学会麻酔専門医以上の資格保持者を推奨致します。
3	実習評価シートはどこから出力すればよいですか。	実習評価シートはe-learning受講完了がMyページに反映された後、Myページ内、術後疼痛管理研修>術後疼痛管理研修 各種申込履歴>e-learning講座タブをクリックいただくと、該当講座の申込講座欄に出現いたします。 なお、Myページへの反映は受講完了した翌日のAM1:00に行われます。

(5) 更新について

No.	質問	回答
1	所定の再教育はどの講座を受講すればよいですか。	26講座の中から必要時間分の受講を以って再教育となります。 ■選択する講座は任意です。 必要時間数は更新申請時に周術期管理チーム認定資格を保持しているか否かで異なります。 保持：5時間 不保持：10時間 ※1講座必ずしも1時間ではないため、選択する講座によって受講数が変わります。 ■以下の受講歴はカウントされません。 ・一度申請に使用したもの ・前回の修了認定前に受講完了したもの ・受講歴保持期間切れのもの ■受講歴の保持期間は受講完了より5年間です。 なお、新しくリリース（1年ごとに5、6講座）されるコンテンツの講座名については、所定のカリキュラムのため同名となりますが、内容はアップデートされたものとなります。
2	更新はいつから可能ですか。	修了証書の有効期間満了日の6ヶ月前より可能です。
3	更新の費用はいくらかかりますか。	講座購入及び、修了証書発行申請時点での周術期管理チーム認定資格の有無によって費用や必要受講数が変わります。 ※e-learningの講義時間は1講座必ずしも1時間ではなく、30分から最長2時間のものがあります。 例1) 周術期管理チーム認定資格保持者の場合 ・必要時間数：5時間（300分） ・e-learning 1講座：1,100円（税込） ・必要購入数（4～7講座）e-learning受講料合計：4,400円（税込）～7,700円（税込） ・修了証書発行料：無償 例2) 周術期管理チーム認定資格保持者でない場合 ・必要時間数：10時間（600分） ・e-learning 1講座：5,500円（税込） ・必要購入数（9～12講座）e-learning受講料合計：49,500円（税込）～66,000円（税込） ・修了証書発行料：22,000円（税込） 術後疼痛管理研修【再教育・更新】 https://anesth.or.jp/users/person/perioperative_training/re_education_and_renewal 術後疼痛管理研修【受講方法と費用】 https://anesth.or.jp/users/person/perioperative_training/course_and_cost
4	修了証書の有効期間満了後も更新はできますか。	修了証書の有効期間満了後も更新申請をすることは可能です。 ※今後、見直しとなる可能性もございます。最新情報はHPに随時掲載してまいりますのでご参照ください。 なお、満了後は修了証書の印刷はできなくなります。